

初夏の日ざして  
緑のじゅうたんが波打つ



先人が託した桜で  
ピンク色に染まる



雪にうもれて  
ひっそりとたたずむ



ゆずの香と  
稲穂で黄金色に輝く



## 第2回益田市まちづくり景観賞

### 美しい山里『金谷自治会』がグランプリ受賞！

益田市の魅力ある景観を将来にわたり保全し、それらの景観づくりに貢献している団体に贈られるのが『益田市まちづくり景観賞』です。

平成23年度は29件の応募の中から2回の選考を経て入賞した10団体によるプレゼンテーションが行われ、美都町山本『金谷自治会』が見事グランプリを受賞しました。

限界集落といわれる『金谷地区』で、桜と柚子、そして美しい棚田を含めて集落全体の環境を守り続けている活動が評価されました。

四季を通じて美しい山里『金谷』。その環境を守る活動を伝えられたプレゼンテーションをご紹介します。

(次ページへつづく)

○金谷自治会	表紙、2ページ
グランプリ受賞☆	表紙、2ページ
○東仙道文化祭	2ページ
○いまだき美都町	3ページ
○町内施設紹介	3ページ
○美都町内イベント情報	4ページ
○地域協議会	4ページ
○お知らせ	4ページ

《プレゼンテーション（一部抜粋）》

金谷集落は、益田川の上流市街地から約20kmの所にあり、標高743.5mの『日晩山』ひぐらしやまを背景に、水田2畝・柚子園1.5畝・4世帯5人、高齢化率100%の危機的な集落です。



いい米ができたなあ～

金谷の集落を囲む尾根中段の台地に、島根県指定天然記念物推定樹齢500年以上といわれる江戸彼岸の巨木『城山桜』がそびえ立っています。例年4月初旬には淡紅白色の小さな一重の花で満開になります。

『金谷城山桜まつり』も行われ、県内外からの来訪者千数百人の方々と共に、山里に遅い春を告げる城山

桜に魅了され、普段は閑散としている集落に賑わいを見せています。

集落内だけでは、農地の耕作はもちろん、市道の草刈り作業もできない状況です。この地域には先祖が営々として築きあげ、守り続けてきた宝物があります。私たちにはこれを後世に引き継がなければならぬという義務と責任があります。この集落の出身者6人を中心に、里山の風景を守るため、棚田・柚子園・畑など耕作地はもちろん、耕作地周辺や、市道の草刈りなどの活動を当たり前のこととして続けているところです。

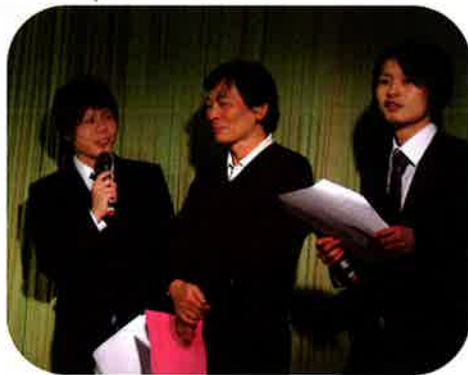


受賞を記念して自治会長宅に集合！

伝統と笑いのとびかう

東仙道文化祭

3月4日、第35回東仙道地区文化祭が行われ、『来て見て笑って』というキャッチフレーズのもと、各自治会や団体から思考を凝らした出し物や劇の発表、また子ども達の作品や昔の写真、手の込んだ手芸品などが展示されました。



ドッキドキの司会

今年の司会は、地区の若手集団『東仙道青年団』の男性6人で、元気よく文化祭を盛り上げてくれました。

また、37年前に廃校となった東仙道中学校の校歌を、還暦を迎えられた同級生が斉唱され、毎年恒例ということもあり、遠方からも集まり、



自治会対抗！3人羽織

とても賑やかでした。また、保育所や学校の子どものかわい発表もあり、子どもから大人まで楽しく1日を過ごされました。地域の特産品の販売や地元有志が行う美味しいお寿司やうどんの食堂もありますので、来年は来て見て笑って下さい。



大賑わいの販売コーナー

# どいま美都町

## ☆ピツカピカの1年生☆

4月10日、町内の小学校で入学式が執り行われ、東仙道小学校に4人、都茂小学校に9人、合計13人のピツカピカの1年生が入学しました。

大きなランドセルを背負い、お兄ちゃん、お姉ちゃんと元気よく登校する姿はとても微笑ましいです。人数は少なくても、色々なことに挑戦しながら、毎日一生懸命頑張っています。ここ美都町で明るく元気に育ってほしいと願います。

二川小学校は、二川地区学校再編対策協議会を中心に二川地区で協議を重ねられ、平成25年4月から都茂小学校と統合することで決定しました。今後、統合に伴う安全安心な通学手段の確保や、二川小学校跡地が地域振興に資するよう、協議が進められます。決まり次第、『やっぱみとじゃろう』でもお知らせいたします。



都茂小学校



東仙道小学校

## 道の駅サンエイト美都がリニューアルオープン！

平成24年4月7日(土)に道の駅サンエイト美都がリニューアルオープンしました。

このリニューアルオープンは経営者の変更に伴うものですが、道の駅としての機能(特産品の販売や観光案内)は従来と変更ありません。

なお、営業時間は午前8時から午後8時までに拡大され、年中無休となりました。昨年5月から閉鎖されていた食堂部門も再開され、今話題の塩麴を使ったランチメニューやコーヒー、ソフトクリームなどお昼時を中心に多くのお客で賑わっています。

ゆずっこやゆずサイダー、みとぼんずなど美都町特産のゆずを使った特産品をはじめ、益田市内・周辺市町の特産品もたくさん取り揃えています。

近くにお越しの際は、お気軽にお立ち寄りください。



店内の様子



人気のランチメニュー (600円)

### 《店舗情報》

#### 道の駅サンエイト美都

住所：益田市美都町宇津川口586-2

営業時間：午前8時～午後8時

定休日：年中無休

TEL：0856-52-3644

# 美都町内イベント情報

- ★ 7月 8日(日) 宝くじ文化公演  
『森公美子コンサート～カモナ・マイ・ドリーム～』  
(ふれあいホールみと)  
— 一般 2,000円(当日2,500円)  
高校生以下 1,000円(当日1,500円)  
開場15時30分 開演16時00分
- ★ 7月22日(日) 東仙道夜市(仙道地区)
- ★ 8月15日(水) 納涼神楽(美都温泉『湯元館』周辺)
- ★ 8月26日(日) 四つ山まつり(仙道地区)
- ★ 9月29日(土) 名月観賞会(美都温泉『湯元館』周辺)

※「益田市」のホームページもご覧ください。  
※都合により、やむをえず変更または中止することがあります。ご了承ください。

## 美都地域協議会について

平成23年11月、24年2月、3月に開催された協議会の内容についてお知らせします。

行政合併から10年目を向かえるにあたり、美都総合支所及び地区振興センターの今後について、3回の協議を経て一定の方向性が示されました。

### ＜方向性＞

●美都総合支所の今後について

現在の体制を基本的に維持し、取り扱い事務を見直します

◎現在の4課から3課への体制とします。(案)

\*総合支所機構再編の基本的な考え方

- ・ 用務が一課で完結できる機構。(ワンストップ化)
  - ・ 集落機能の維持と新たなビジネスの創造に対応できる機構。地域振興・定住対策に関する事務を充実させる。
  - ・ 支所として取り扱う業務は基本的に変化させない。
- 但し、本庁で取り扱いを外部委託等した事務については支所も行わない。

●地区振興センターの今後について

『平成27年度までに職員を引き上げる』方向

市の方針として、平成27年度までに正規職員を引き上げるといふ考え方が示されました。今後地域の活動方法等見直し協議を進めていきます。

総合支所は『合併協定』に基づいて設置されています。今後、業務内容等について、サービスの低下を招かないよう本庁と協議し、機構の改編等については、決定次第説明をさせていただきます。

### 連絡先

美都総合支所 地域振興課  
☎(〇八五六) 五二一三二一

### お知らせ

～益田市ふるさと寄附金～

益田市では、自然や歴史、文化など豊かな地域資源を持つ『ふるさと益田』を応援していただける方からの寄附金を募集しています。

『益田市ふるさと応援基金』として積み立て、歴史的・文化的事業、自然環境、子育て支援、産業振興、高齢者生活支援事業等に大切に活用させていただきます。

詳しくは『益田市ホームページ』をご覧ください。

ふるさと会員への登録や、当情報誌についてのご意見やご要望、または、紹介したいモノや人、グループなどがございましたら是非お知らせください。

なお、ふるさと会員の登録は無料です。お問合せ等は左記電話番号またはメールアドレス

chiki-m@city.masuda.lg.jp まで

担当：地域振興課